

信賴

請負業者: Aediwood // クライアント: Gobierno de México

「テノチティトラン2036」プロジェクト

参考: MDR007JB60

新庁舎の建設

以下の署名者間の合意:

まず、 会社名: メキシコ合衆国政府 本社: メキシコシティ 代表者: ミゲル・パロンボス、閣僚特別顧問 以下「クライアント」といいます	そしてその一方で、 会社名: エディウッド 本社: モントリオール 代表者: 営業担当ドミニク・ラクーン 以下「サービスプロバイダー」といいます
--	--

以前に次のように述べられています。

サービスプロバイダー (Aediwood) は、メキシコシティの中心部に新しい次世代オフィスビルを建設するための建築計画とその影響と実現可能性の調査をクライアントに提供する責任を負います。

このような背景から、メキシコ政府はこの建物の建設を見越してサービスプロバイダーであるAediwoodと提携したいと考えました。この合意は他の合意の前提条件であり、商業交渉の継続を保証するものではありません。

次のことが定められています。

第1条: 契約の目的

本契約の目的は、当社と顧客との連絡を目的として両当事者間で確立されるパートナーシップの法的および技術的条件を決定することです。

第2条: 当事者の共通の義務

両当事者は、常に誠実なパートナーとして相互に行動し、特に本契約の履行において遭遇す

信 頼

る可能性のある困難について互いに通知することを約束します。

第3条：報酬

この契約には、成果物の提示の時点でクライアントがサービスプロバイダーに支払うべき 343,000 ドルに相当する最初の支払いが伴います。この金額は別途契約となります。

第4条：機密保持

「機密情報」という用語には、発行当事者から受益当事者に書面で送信されるあらゆる種類の情報、特に発行当事者に関連する技術的、産業的、商業的、または組織的な知識（部分間のすべてのやりとりを含む）が含まれます。

各当事者は、(i) 他方の当事者から伝達された、または相手方の当事者が本契約の実行中に知ったであろうあらゆる種類の情報の全部または一部を、直接的または間接的に誰にも伝達しないことを約束します。合理的に機密とみなされる契約であり、(ii) 契約の履行以外の目的でそれらを使用しないことを約束します。

いずれかの当事者が契約を解除した場合、理由の如何を問わず、両当事者は 2 年間、本契約の履行の枠組み内で送信された機密情報の全部または一部の使用および開示を差し控えるものとします。

署名の前に「同意します」という言葉と日付を付けます。

お客様

名前: メキシコ合衆国政府

職務: 大臣特別補佐官

署名: ミゲル・パロンボス

サービスプロバイダー

名前: エディウッド

職務: 営業担当者

署名: ドミニク・アライグマ

